

中小企業あきた

- 1 秋田県中小企業支援ネットワーク会議が開催 1
- 2 平成26年度 秋田県の施策について 2
- 3 平成26年度 中央会実施事業のご案内 3

- 会員組合探訪 5
- 商店街支援補助金つなぎ資金制度のご案内 5
- 組合相談コーナー 5
- 景況レポート 4 月分 6
- 話題の広場
中央会事業より 7
- アラカルト／新理事長紹介 8
- 支援団体活動レポート 9
- 組合テイルーム 9
- インフォメーション 10

6
JUNE.2014



TOPICS 1 秋田県中小企業支援ネットワーク会議が開催



【挨拶を行う佐竹秋田県知事】

5月15日(木)、秋田県議会棟1階大会議室において、平成26年度第1回秋田県中小企業支援ネットワーク会議(代表者会)が開催され、佐竹敬久秋田県知事や本会の藤澤正義副会長のほか行政機関・商工団体の役員等が出席しました。

このネットワーク会議は平成24年10月に設立され、昨年7月からは「企業連携」「集中支援」「事業承継」の3つのキーワードによるワーキング活動をスタートさせ、商工団体や金融機関等の中小企業支援機関が情報共有と知識の向上を図りながら、連携して中小企業の経営基盤の強化に取り組んでいます。

会議では、佐竹知事が議長となり、はじめに事務局から秋田県中小企業振興条例について、指針策定の趣旨や6つの基本的施策についての説明がなされました。続いて、ネットワーク全体と3つのワーキンググループそれぞれの平成25年度活動報告と平成26年度事業計画の説明があり、事業承継では秋田商工会議所に「秋田県事業引継ぎ支援センター」を設置し、商工団体に設置される相談員とも連携しながら、相談窓口としての機能を強化することが説明された他、昨年度の課題の抽出や反省点を踏まえて、相談機能の強化や各種情報の提供を求める企業のニーズに応じていくことが報告されました。

意見交換に入り、本会藤澤副会長から、3つのキーワードに対する中央会の取り組みについて次のとおり発言しました。

「新しい市場の開拓や生産性の向上、経営コストの削減等による企業の競争力強化を『企業連携』によりコーディネートする事業を本年度実施します。また、『事業承継』については、昨年度の懇談会事業からステップアップし、成功事例などの実践的なセミナーを開催するほか、円滑な承継のため専門家を派遣します。さらに『集中支援』では、昨年度は『ものづくり補助金』の県地域事務局として、補助金交付額8億円超の実績となったが、本年度の『ものづくり・商業・サービス革新事業補助金』では、全業種が対象となっており、引き続きこの事業を有効に活用頂けるよう積極的に支援を進めて参ります。」

最後に、佐竹知事より、「本県を取り巻く環境は厳しいが、地域活性化のため中小企業・小規模事業者の活性化は不可欠であり、地域が一体となって取り組んでいく。」旨の所信が述べられ、会議を終了しました。

TOPICS 2 平成26年度 秋田県の施策について

秋田県では、県内中小企業の振興を図り本県経済の持続的な発展と県民生活の向上に繋げていくため、「秋田県中小企業振興条例」を制定し、4月1日に施行しました。

本号では、本条例の理念を推進するため、平成26年度に秋田県が実施する主な事業を紹介します。

—中小企業振興のための3つの基本的な考え方（基本理念）—

1. 中小企業者の経営の改善・向上を図るための創意工夫と自主的な取組を促進します。
2. 中小企業の振興を、県、市町村、中小企業者、中小企業支援団体、金融機関、大企業者、大学、県民等が相互に連携・協力して推進します。
3. 農林水産物や天然資源、観光資源、技術など、本県の地域資源の積極的な活用を促進します。

条例に基づく6つの基本的施策を展開

～中小企業の自立・創造に向けた取組を支援～

基本的施策2

～新たな市場の開拓等～

重点事項

○あきた海外支援ネットワーク等による海外における事業展開の支援

主な事業

■県内企業海外展開支援事業

秋田を拠点に海外展開に取り組む企業に、人的・経済的支援を行います。

■東アジア経済交流強化事業

東アジア及び東南アジア諸国との貿易促進に向けた支援を行います。

■秋田の食輸出強化事業

東アジア等を対象とした商談会や見本市等への出展支援を行います。

基本的施策3

～企業競争力の強化～

重点事項

○ハード（設備投資等）・ソフト（研修等）両面にわたる支援を通じた付加価値の向上

主な事業

■がんばる中小企業応援事業

設備投資等を促進し、新たな企業の取組を支援します。（次ページ参照）

■先導的技術等開発事業

企業や大学・試験研究機関等の連携体による先導的な技術開発等を支援します。

■情報関連認証等取得支援事業

情報関連の公的認証や機能安全規格の取得を支援します。

■地域特産品サポート事業

食の特産品の開発・改良及び設備の導入等を支援します。

【中小企業全体に係る共通施策】

基本的施策1

～経営基盤の強化～

重点事項

○中小企業支援機関（商工団体、あきた企業活性化センター等）による専門家派遣の拡大等

○経営安定資金に、経営力強化枠（50億円）および緊急経済対策枠・震災資金の借換枠（350億円）を創設

○秋田県中小企業支援ネットワークによる円滑な事業承継の推進

主な事業

■商工団体専門家相談事業

企業の経営支援等を行う専門家の派遣回数を増やします。

■技術支援加速化事業（産業技術センター）センターの研究員が企業の課題解決、強みを見出す技術相談を行います。

■事業承継推進事業

専門相談員を設置するなど、企業の円滑な事業承継を支援します。

■経営安定資金（経営力強化枠、借換枠）

基本的施策4

～新たな事業の創出～

重点事項

○成長分野への進出、新事業展開などの取組の支援

主な事業

■新エネルギー産業創出・育成事業

企業の新エネルギー産業等への参入を支援します。

■起業塾受講者等個別サポート事業

起業塾受講者等の起業を個別サポートします。

基本的施策6

～人材の育成及び確保～

重点事項

○Aターンプラザの機能充実、若年者の職場定着に向けた職業能力開発の支援

主な事業

■秋田で就職応援団（Aターン）事業

移住定住の施策と連携を図るなど、Aターン機能を強化します。

■あきたの若者職場定着促進事業

若者の職場定着に関してモニタリングを実施し、指導・助言を行います。

■職業能力開発支援事業

企業における職場内訓練を充実します。

基本的施策5

～地域の特性に応じた事業活動の促進～

重点事項

○地域資源を活用した事業活動の支援

主な事業

■提案型地域産業パワーアップ事業

市町村等による地域産業の振興に向けた取組を支援します。

■先駆的商業者活性化サポート事業

商業者のネットワーク化、相互交流による商業活動を支援します。

■伝統的工芸品等振興補助事業

伝統的工芸品等の産地連携の取組を支援します。

あきた企業活性化センター

【あきた企業応援ファンド事業】

地域資源を活用した中小企業の新商品の開発、事業転換等を支援します。

【あきた農商工応援ファンド事業】

農商工連携による中小企業の新商品開発等を支援します。

がんばる中小企業応援事業(産業労働部)

本事業は、「基本的施策3」に該当し、予算規模の大きい新規事業です。

1 がんばる中小企業応援事業

自ら挑戦と改革を続け、競争力の強化を図る中小企業を「がんばる中小企業」に認定し、その取組について、ハード・ソフトの両面から支援します。

『がんばる中小企業の認定』(次のいずれかに該当する事業に取り組む企業)

- (1) 新商品・新サービスの開発、生産、販売 (2) 新分野進出 (3) 新たな生産方法の導入

○補助対象経費：認定された取組に必要な人材育成、専門家活用、機械器具等の導入等の経費

○補助率：補助対象経費の1 / 3(小規模事業者又はベンチャー企業は1 / 2)

○限度額：製造業1,000万円、非製造業500万円

○募集期間：1回目 平成26年5月12日(月)～6月6日(金)17時必着
2回目 平成26年10月頃(予定)

【お問い合わせ先】 地域産業振興課 地域産業活性化班 ☎018-860-2231

2 がんばる中小企業応援事業(企業立地・雇用増加型)

「がんばる中小企業」の認定を行い、雇用創出を伴う設備投資を支援します。

○対象企業：①製造業、流通関連業、情報通信関連業、②環境・エネルギー型企業、資源素材型企業

○補助要件：投下固定資産額(土地代を除く)1億円以上3億円未満、新規常用雇用者5人以上

【お問い合わせ先】 ①産業集積課 立地推進班 ☎018-860-2251

②資源エネルギー産業課 エコタウン班 ☎018-860-2283

TOPICS 3 平成26年度 中央会実施事業のご案内

本会では、組合支援を通じて中小企業・小規模事業者の振興発展と充実強化を図るため、各種支援事業を実施することにしております。

具体的には、6月11日(水)に開催する平成26年度通常総会において正式決定となりますが、本号ではその中から主な事業について紹介します。

1 組合活力向上事業

組合及び組合員企業が抱えている課題等について、専門家による集中的な支援を行いながらその課題解決を図り、組合活力の向上と組合員企業の経営力の強化等に結びつけることを目的に、その事業費の一部を助成します。

【例えば…】

- ・新規事業実施のため、先進事例を研究したい。
- ・組合員企業従業員の人材育成、技術力の向上等を図りたい。

等々

【平成25年度活用実績】

秋田県自動車車体整備協同組合
(全7回開催)

県内7会場で整備技術向上のための研修会を開催。

- ①汎用スキャンツールを活用した電子制御車への整備対応
- ②超高張力鋼板に関する板金研修



2 青年部研究会事業

青年部に所属する若手経営者の人材育成を図ることを目的に、各種研修会及び先進組合・企業等の視察に関する事業費の一部を助成します。

【平成25年度活用実績】

湯沢市柳町商店街協同組合青年部(全3回開催)

- ①研修会(1回) 当商店街における駐車場改善事項の把握
- ②視察(1回) 駐車場活用により来街者の増加を図っている先進商店街の視察
弘前下土手町商店街振興組合(青森県)
- ③報告会・研修会(1回)



3 経営力強化支援事業(募集対象：2企業)

組合及び組合員企業に対し、生産活動における課題の解決や利益確保のための現場改善等の手法について、専門家による具体的な支援を集中的に行うことで、企業の経営力強化を図ります。

本事業では、組合員企業の中からモデル企業を選定し、生産効率化やサービスの質及び営業力の向上等について、専門家による具体的な支援を集中的に行う現場改善と、その改善の取組を組合員企業に普及させるための報告会を実施します。

【例えば…】

- ・技術・技能の習得や生産効率化を図りたい。
- ・サービスの質及び営業力の向上を図りたい。

等々

○公募開始時期：6月中旬予定

【平成25年度活用実績】

早口木材株式会社(協同組合秋田木材コンビナート)

製材工場の今後の設備投資を考える上で現状の生産効率と課題の抽出を行い、5Sの徹底等の現場改善を実施。

(全7回開催)

①現場改善支援(6回)

②事業報告会(1回)



4 組合連携コーディネート事業(募集対象：2連携体)【新規】

組合や組合員企業の連携による差別化(新製品・サービスの開発、既存の製品・サービスの魅力向上)やコスト削減等、競争力強化に繋がる取組を支援します。

○公募開始時期：6月中旬予定

5 ブランドチャレンジモデル事業(募集対象：1件(組合又は組合員企業))【新規】

高い製造技術を有している組合員企業に対し、技術や能力を広くPRするためのオリジナルブランド商品の製作や販路拡大を支援します。

- 【支援メニュー例】
- ・ブランドコンセプトの検討、商品開発
 - ・商品ブランディング
 - ・イメージ戦略

○公募開始時期：6月中旬予定

6 事業承継円滑化事業(募集対象：3組合(研修会)及び3企業(専門家派遣))【新規】

事業承継の取り組みを促進するため、組合単位で事業承継に関する研修会を行います。また、事業承継は準備に時間がかかることや、取り組む組合員企業にとっての問題(課題)が千差万別であることから、個別企業へ専門家を派遣し、計画的な事業承継の準備のための課題整理を行うことで、円滑な事業承継に繋げるための支援を行います。

○公募開始時期：6月中旬予定

7 組合技能伝承事業(募集対象：2組合)【新規】

各業界において伝承しなければならない技能・技術について、熟練の技能を保有する指導者(伝承者)から将来を担う若手に伝承するための技能・技術研修の開催について助成します。

○公募開始時期：6月中旬予定

☆☆☆☆事業の活用希望がございましたら、募集時期に関わらず本会へご連絡ください。☆☆☆☆

【お問い合わせ先】 商業振興課・工業振興課(☎018-863-8701)

大館支所(☎0186-43-1644)・横手支所(☎0182-32-0891)

毛馬内こもせ商店街協同組合

■組合の紹介

当商店街が所在する毛馬内本町通りは、毎年8月に国の重要無形民俗文化財である「毛馬内の盆踊」が行われることで知られ、かつては大勢の買い物客で賑わっていましたが、近年は、地域人口の減少や郊外型大型店等の増加により店舗数が減少し厳しい状況が続いています。こうした現状を打開するため、こもせの整備をきっかけとした商店街活性化と、地域コミュニティの担い手としての活動強化を目的に、平成23年10月に23名により毛馬内こもせ商店街協同組合を設立しました。

■主な事業の内容とその成果

組合では、地域商店街活性化法の認定を受けたことにより、国の地域中小商業支援事業(中小商業活力向上事業)を活用し、築140年の空き店舗を利用した無料休憩所兼食堂「ふれあいの駅まちや」が今年4月にオープンしました。さらに先月本町通りの延長200メートルに及ぶこもせの整備が完了し、5月22日(木)、児玉一鹿角市長や本会内藤大館支所長等が出席し、完成イベントが行われました。イベントでは、来賓の方々に加え、地域の子供達や地元買物客等約100名による盛大なテープカットが行われるなど、盆踊りの似合う街並みの再現を祝いました。

■今後の展開

馬淵理事長は、「こもせとまちやが完成し、歴史的な景観が整備された当商店街をこれまで以上に地区内外にアピールしていきたい。さらに、効果的にイベントを展開し地域住民と一体となって商店街の魅力を高めていきたい。」と抱負を述べており、今後の当商店街の活性化が期待されます。



【こもせ(ひさし)が連なる商店街】



【テープカットの様子(左から2人目が馬淵理事長)】

【組合の概要】

- 所在地 鹿角市十和田毛馬内字毛馬内9
- 代表理事 馬淵 大三
- 出資金 170,000円
- 組合員数 23名
- 主な事業 商店街の整備、街路灯及び駐車場の維持管理、共同宣伝等
- 成立年月日 平成23年10月18日

商店街支援補助金つなぎ資金制度のご案内

株式会社商工組合中央金庫では、商店街支援の補助金事業の採択者を対象に、補助金交付までのつなぎ資金「商店街支援補助金つなぎ資金制度」を創設しています。是非、ご活用ください。

対象となる事業：「地域商店街活性化事業」、「商店街まちづくり事業」、「中心市街地活性化事業」、「地域商業自立促進事業」等

※必要に応じ、担保・保証人をお願いします。

【お問い合わせ先】 商工中金秋田支店 ☎018-833-8531

組合相談コーナー 脱退者の持分払戻について

Q 当組合は3月決算です。昨年12月に組合員から脱退の申し出があったため、年度末に出資額を未払持分として処理しています。

先日、通常総会で昨年度の決算が承認され、出資金を払い戻しますが、その際の留意点について教えてください。

なお、定款では脱退予告期間が90日、脱退者の持分払戻について出資額限度となっています。

A 脱退者の取り扱いについて、脱退を申し出た組合員は年度末の90日以上前に脱退予告をしているので、年度末をもって自由脱退となります。脱退と同時に持分の払戻請求権を取得しますが、払戻の時期は組合の資産が確定する通常総会終了後となります。

また、持分の払戻請求には有効期間があり、2年が経過した時点で時効成立となります。時効が成立した未払持分は、雑収入または債務免除益に振り替えるのが適当です。

持分の算定方法は、正味資産を出資総口数で除した出資一口の額に、出資口数を乗じた額となりますが、出資額限度の場合、組合の資産が出資総額より増加していても、払戻は出資額を限度とします。逆に、組合の資産が減少しており、脱退者の持分が出資額に満たない場合は、その差額を出資金減少差益とし、資本剰余金に振り替えます。

※ご不明な点がありましたら、本会までお問い合わせください。 ☎018-863-8701

景況レポート

(4月分・情報連絡員80名)

非製造業の売上が大幅に悪化

～消費税増税前の駆け込み需要による反動減～

【概況】4月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが15.0%(前月調査18.8%)、「悪化」が41.3%(同25.0%)で、業界全体のDI値は-26.3となり、前月調査と比較して20.1ポイント下回った。

内訳として、製造業全体のDI値は-12.5で前月調査と同じ。非製造業全体のDI値は-35.5となり、前月調査と比較して33.4ポイントの大幅な下げとなった。

消費税率が引き上げられ1ヶ月が経過した県内の景況は、消費税増税前の駆け込み需要の反動によって、自動車や家電等の耐久消費財は売上が減少に転じ、サービス業でも反動減により売上が減少した。また、卸売業や小売業では、消費者の購買意欲の低下を懸念する声が寄せられており、今後更なる売上低下も予測されることから、引き続き、県内景況の動向を注視していく必要がある。

(回答数：80名 回答率：100%)

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業	☔	☁	☁	☁	☁	☁
非製造業	☔	☔	☀	☔	☔	☁

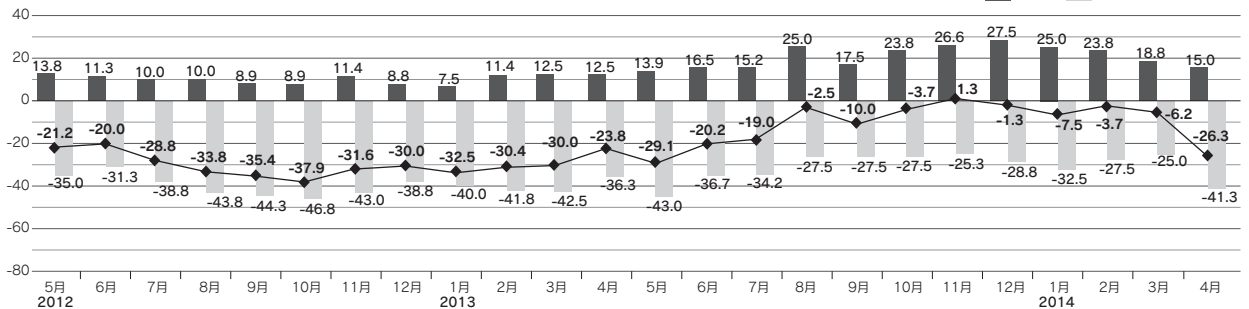
【凡例】

☀	☀	☁	☔	☔
快晴 30以上	晴れ 10以上 30未満	曇り △10以上 10未満	雨 △30超 △10未満	雷雨 △30以下

【天気図の見方】 前年同月のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合[前年同月比]

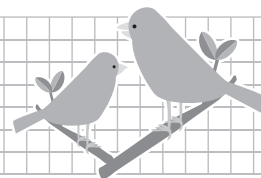


業界の声

食料品 (豆腐)	製品への消費税転嫁により、取引が減少した業者が多い。また、原料や燃料費の高騰、県外大手企業の進出により厳しい経営状況となっている。
繊維製品	紳士服は、前月と特段変化がない状況となっている。一方、婦人服は同じ品番のリピー注文が多く入り、売上増加につながった。また、前年と比較しても品番ごとの発注数量が多かったため、好調であった。
木材・木製品 (一般製材)	前月は、消費税増税前の駆け込み需要により需給バランスが崩れ、原木不足により原木価格が高騰したが、現在は量・価格ともに安定している。注引量も県外を中心に好調なことから、消費税増税の懸念はあるものの景況が好転することを期待している。
木材・木製品 (合板)	国内合板メーカーの製品在庫は低調に推移している。全体として需要は旺盛だが、製品によっては一服感がみられる。また、厚物合板に品薄感があり、同業界で製品価格は高値安定との見方が多い。
印刷	4月は、仕入、売上ともに落ち着いている状況である。昨年夏以降の電気料金の値上げが大きな負担になっているほか、消費税率引き上げに伴う料金改定が今後どこまで影響するか予測できないなど、総体的に景気が回復しているという実感はない。(中央地区)
窯業・土石 (生コンクリート)	4月の出荷数量は50,000㎡弱と前年並みであった。今年度は秋田市役所庁舎の建設や能代火力発電所3号機、横手クリーンセンター等の大型工事を控えており、平成26年度の出荷数量は前年比91.6%の734,000㎡と想定している。しかし、各地区とも原材料価格の値上がりにより厳しい経営状況となっている。
鉄鋼・金属 (鉄鋼)	4月に入り、鉄鋼需要は一服状態となっている。受注量は激減している状況であるが、6月以降は発注物件が増加すると予測している。
一般機械	受注面は、前年同月と比べ増加傾向にある。しかし、短納期物の受注はあるものの先行きが不透明なため、収益面や取引条件は依然として厳しい状況となっている。

その他の製造業 (舗装材料)	4月の出荷量は735トンにとどまり、前年同月に比べて増加したが、穴埋め工事が主であり依然として厳しい経営状況にある。また、未だに公共工事の発注がないため、予断を許さない状況となっている。
卸売(商業卸)	消費税増税前の駆け込み需要の反動が顕著で、売上は前年同月と比べ減少している。今般の反動は長期化しないと予測しているが、消費者の購買意欲低下を懸念している。
小売 (自動車販売)	4月の新車販売台数は、登録自動車が1,650台(前年同月比87.0%)、軽自動車2,192台(同91.8%)で、合計3,842台(同89.7%)であった。
小売 (石油販売)	消費税増税の影響により全ての油種が値上がり傾向にあり、価格転嫁が進んでいない状況に加え、消費税増税に伴う販売不振も相まって、苦戦を強いられている。
小売 (家電販売)	消費税増税前の駆け込み需要の反動により、売上は減少に転じた。しかし、近く到来する4Kテレビが家電業界を牽引していくのではないかと期待感をもっている。
商店街	卸、小売業界ともに、消費税増税による顧客の消費意欲の減少と消費税増税前の駆け込み需要の反動により、売上が減少している。なお、菓子類に関しては消費税増税とコンビニの攻勢により、厳しい経営状況となっている。(秋田市)
サービス (自動車整備)	消費税増税前の駆け込み需要による反動の影響を受け、自動車検査台数の売上実績は、前年同月比で16.8%と落ち込んだ。内訳は登録車が17.7%減少、軽自動車は15.5%減少となった。
建設業 (一般建築)	人員増加等の対策を講じたことで、官庁工事の入札成立に結びついているが、人件費や原材料費の値上がりにより売上が増えず採算ベースに乗らない状況となっている。
建設業 (管工事)	組合が取り扱う資材の価格について、メーカーや商社と交渉予定である。資材の値上げは極力抑えたいが、値上げを避けられない状況となっている。
運輸業 (トラック)	先月は例年のないほど荷動きが活発で、車の台数が追いつかない状況であったが、4月は荷動きが悪く、軽油価格の上昇等により収益が減少する結果となった。
その他の製造業 (砂利採取)	市役所関連の工事等が完了したため、骨材の荷動きが悪くなり、4月の売上は3割ほど落ち込む結果となった。(県南地区)

話題の広場



中央会事業より

ものづくり補助金 1次公募一次締切分採択事業所が決定

本会が地域事務局として公募した「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業補助金」の1次公募(平成26年2月17日(月)～5月14日(水))で、3月14日(金)まで受付した一次締切分については、地域採択審査委員会及び全国採択審査委員会において厳正な審査を行い、本県からは29社が採択されました。

採択された企業の皆様に対しては、去る5月9日(金)秋田市のアキタパークホテルにおいて交付申請の手続きについての説明会を開催し、今後、具体的に試作開発等に向けてスタートすることになります。

また、1次公募の二次締切(5月14日締切)分についても多数の応募があり、6月10日(火)開催の地域採択審査委員会、その後全国採択審査委員会の審査を経て、採択企業が決定されます。

【次回公募について】

ものづくり補助金の次回公募は7月中を予定しております。

1次公募で採択されなかった企業の皆様も再度チャレンジができますので、積極的にご応募下さいますようお願い申し上げます。

ものづくり補助金に関するお問い合わせ先

秋田県地域事務局 ☎018-874-9443

〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館6階

ものづくり補助金のホームページ (<http://www.chuokai-akita.or.jp/25monozukuri/index.html>)



【交付申請説明会の様子】



新理事長紹介

役員改選により、下記の方々が新しく理事長に選出されましたので、ご紹介します。

秋田県物流事業協同組合連合会(秋田市)

会長 齊藤 正敏さん

企業名：株式会社八幡平貨物

役職：代表取締役

改選日：平成26年4月16日

秋田県葬祭業協同組合(大仙市)

理事長 半田 雅之さん

企業名：有限会社半田葬儀社

役職：代表取締役

改選日：平成26年5月14日

秋田県石油商業組合

秋田県石油商業協同組合(秋田市)

理事長 西村 紀一郎さん

企業名：株式会社山二

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月15日

秋田県スポーツ用品商業協同組合(秋田市)

理事長 吉田 隆久さん

企業名：有限会社スポーツショップヨシダ

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月22日

秋田中日経済交流協同組合(横手市)

理事長 佐々木 隆さん

企業名：株式会社美遊希

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月23日

協同組合秋田市卸売市場協会(秋田市)

理事長 水沢 幹さん

企業名：秋印秋田中央青果株式会社

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月24日

秋田県ガラス・サッシ商工協同組合(秋田市)

理事長 宮腰 徹さん

企業名：株式会社小島商事

役職：代表取締役

改選日：平成26年5月26日

秋田流通サービス事業協同組合(横手市)

理事長 高橋 厚二さん

企業名：湯沢運送株式会社

役職：代表取締役社長

改選日：平成26年5月28日

—会員組合の皆様へ—

今月号から、新しい理事長が選出された場合は、本コーナーで紹介させていただきます。

平成26年4月1日以降の理事長交代につきまして、毎月20日までお知らせいただいた場合、翌月号で紹介いたしますので、本企画広報課までお知らせください(☎018-863-8701)。

併せて、組合のイベント情報などもお寄せください。

■プルタブが寄贈されました ～秋田大学教育文化学部附属中学校～

本会では、社会貢献活動の一環として昨年度に引き続き空き缶のプルタブ回収を行っています。800kg集めると車椅子1台と交換できるため、会員組合や関係者に協力を呼びかけております。

この度、本会の活動を知った秋田大学教育文化学部附属中学校より、プルタブ約180kgが寄贈されましたので、有効に活用させていただきます。

秋田大学教育文化学部附属中学校の皆様、ご協力ありがとうございました。

本会では、引き続きプルタブの回収を続けて参りますので、ご提供いただける場合は、是非、本会総務課(☎018-863-8701)までご連絡ください。



【提供されたプルタブ】

支援団体活動レポート

平成26年度通常総会を開催 ～秋田県アパレル産業振興協議会～

4月25日(金)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、秋田県アパレル産業振興協議会(佐々木繁治会長)の平成26年度通常総会が開催され、関係者27名が出席しました。

総会では、平成25年度の事業報告書及び収支決算書が満場一致で承認されたほか、平成26年度事業計画及び収支予算案などが原案どおり可決決定されました。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、会長には佐々木繁治氏(大同衣料株式会社)、副会長には淡路穰氏と関口正之氏、幹事長には佐賀善美氏がそれぞれ再任されました。

このほか、本年度は東北最大級のアパレル機器展「東北ミシンショー」が横手市の秋田ふるさと村で開催される予定であり、当協議会が中心となって事務局機能を担うことから、その概要について説明を行い、全会員へ参加協力を呼びかけました。



【通常総会の様子】

～周年事業の開催を予定されている組合の皆様へ～

本年度、周年事業(〇〇周年記念式典等)を開催し、組合功労者等の表彰を予定されている組合におかれましては、組合からのご推薦(7年以上の役員経歴を有する等が表彰基準となります。)により本会会長表彰での対応をいたします。

詳しくは本会総務課(☎018-863-8701)までお問い合わせください。



組合ティールーム 協同組合横手卸センター

相談役 多賀糸 敏雄 さん

○業界の現状について

当組合は、モータリゼーションの進行や流通構造の変化に対応した「総合卸センター」の建設のため、昭和48年に24社により設立されました。主な共同事業は、共同施設の維持・管理や金融事業、環境の変化に対応するための各種研修会などを積極的に実施しています。

当組合では、創立40周年を契機に、組合の自立的財務体質の構築と地場産品の振興を図るため、昨年から「みちのく総合商社」プロジェクトを立ち上げました。本事業では、「横手から世界に」を合言葉に、組合員企業の関連商品及び地場産品の卸・小売販売や、組合ブランド第一号としてのオリジナルアイスの開発など、積極的なマーケティング活動を展開しています。

今後は、地元の一次、二次産業や行政と連携しながら、地域で生産する商品をブランド化し、組合の流通網を通じ、県外や海外へ販売する「地産外商」を目指します。

○座右の銘について(普段心がけていること)

「素直な心・素直な判断・素直な決断」です。私が尊敬する松下幸之助氏は、素直とは、「何物にもとらわれない心、物事の真実を見ようとすること」だと言っています。素直であることによって、あらゆる物事に関して適時適切な判断のもとに力強い歩みができる、つまり、「強く正しく聡明になる」と思います。

○趣味について

趣味はゴルフやスケッチなどいろいろありますが、最近では、山地への植樹や、横手川の両岸にあじさいを植えるといった活動に力を入れています。横手は水神さまの町であり、私も幼い頃から山や川に親しんできました。これからも、自然を大切に、ふるさとの美しい景観を守り伝えていきたいと思っています。



平成26年度観光連携ビジネスモデル育成事業(委託事業)のご案内(秋田県)

秋田県では、観光事業者や民間団体等が体験交流プログラム提供者等と連携して行う体験型観光の仕組みづくりを通じ、観光ビジネスのモデル地区を育成します。現在、実施団体を募集しています。

○募集期限：平成26年6月18日(水) 17時必着

○委託費：1団体あたり600千円以内

【お問い合わせ先】 観光文化スポーツ部観光振興課 国内観光班(018-860-2265)

第29回国民文化祭・あきた2014 秋田県ボランティアの募集について(秋田県)

秋田県では、第29回国民文化祭・あきた2014の開催にあたり、会場でのお出迎えや受付等のボランティアを募集しています。是非、ご協力をお願いします。

○応募資格：平成10年4月1日以前に生まれた方(18歳未満の方は保護者の同意が必要です。)

○応募期限：平成26年6月30日(月)

○募集人数：(1)開会式・オープニングフェスティバル(10月4日(土)) 50人程度

(2)フィナーレイベント・閉会式(11月3日(祝)) 100人程度

(3)国民文化祭サテライトセンター(会期前後含む)20人程度

(4)ウェルカムイベント(会期中、主に土日祝日) 10人程度

【お問い合わせ先】 観光文化スポーツ部 国民文化祭推進局 ☎018-860-1553

2014年度版中小企業白書を公表しています(中小企業庁)

中小企業庁では、「平成25年度中小企業の動向」及び「平成26年度中小企業施策」をとりまとめ、2014年度版中小企業白書として公表しています。

今回は、小規模事業者に焦点を当て、データや分析で小規模事業者の実態や課題を明らかにするとともに、中小企業・小規模事業者に施策を届け、効率的かつ効果的に支援していくための支援の在り方を分析しています。

「2014年度版中小企業白書」は、こちらからご覧ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp/pamphlet/hakusyo/140425hakusyo.html>

中小企業組織活動懸賞レポートを募集しています(一般財団法人商工総合研究所)

(一財)商工総合研究所では、中小企業の組織化に対する助成事業の一環として、「中小企業組織活動懸賞レポート」を募集しています。

○テーマ：自由(例：協同組合、企業組合、商店街などの活動報告など)

○応募資格：中小企業の組織活動に携わっている中小企業者、組合事務局等の実務者

※グループ、団体での応募も可。

○表彰：10点以内(本賞各20万円)

○締切：平成26年10月15日(当日消印有効)

○応募方法：詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.shokosoken.or.jp/> E-mail sri@shokosoken.or.jp

～労働保険の年度更新手続きをお忘れなく～(秋田労働局)

労働保険(労災保険・雇用保険)の保険料は、事業主が年度当初に概算で申告・納付し、翌年度の当初に確定申告の上、精算することとなっていますので、お早めの手続きをお願いします。

○申告・納付期間：平成26年6月2日(月)～7月10日(木)

「平成26年度の労働保険料率の基準料率(厚生労働省)」

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/0000042712.pdf>

【お問い合わせ先】 秋田労働局 労働保険徴収室(☎018-883-4267)

秋田流通サービス事業協同組合

(株)出羽運輸	里見運送(有)	合資会社塩喜運送
(有)川津商事	千歳運送(有)	(有)丸橋運輸
六郷小型貨物自動車運送(株)	姉崎商運(株)	(株)三ウラ産業
(株)仙建	豊幸商事運輸(有)	日通横手運輸(株)
(有)藤原運送	ヨコウン(株)	大曲小型貨物自動車運送(株)
角間川運送(株)	田沢湖運送(株)	十文字運送(株)
エコー運輸(株)	湯沢運送(株)	川連運送(株)
(株)岡部興業	(有)北國急行	(株)美郷運輸

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299

総合物流サービス業

YOKOUN

ヨコウン株式会社

☎013-0072 秋田県横手市卸町 8 番 14 号 ☎0182-32-3667 Fax32-5672
http://www.yokoun.co.jp http://www.facebook.com/yokoun

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋 正男
副理事長 山岡 緑三郎
" 本多 秀文

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号
全日本葬祭業協同組合連合会加盟

秋田県葬祭業協同組合

〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3
TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531
ホームページ http://www.towany.com

葬祭・仏壇・仏具のご用命は
組合加盟店へどうぞ

信用保証で
秋田県の中小企業を
応援します！

 秋田県信用保証協会
http://www.cgc-akita.or.jp

©光プロダクション

信用保証協会は中小企業の資金繰り円滑化のために設立された公的機関です。

リースと保険のご相談は



保険&リース
株式会社 北日本ベストサポート
(旧 北日本リース)

〒010-0967
秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888
FAX.018-883-1822

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600

出向・移籍の専門機関
公益財団法人 産業雇用安定センター

従業員の再就職や出向を無料で支援します

人材を必要としている企業の皆様へ

「全国から就業可能な方を
ご紹介します」

「受入したい、という情報を
募っています」

雇用調整を検討している企業の皆様へ

「一定期間の出向受入先を斡旋し、
雇用を守ります」

「やむを得ない場合は
移籍再就職先を紹介します」

公益財団法人産業雇用安定センターのプロフィール

- 経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益法人です
- 全国ネット、47都道府県の事務所でサポート
- 費用はかかりません



公益財団法人産業雇用安定センター
秋田事務所

〒010-0951
 秋田県秋田市山王3丁目1-7 東カンビル4階
 TEL.018-823-7024 FAX.018-883-4215

定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定 *

* 当金庫内の商品と比較した場合

固定金利の半年複利

1年、2年、3年から期間が選べる

* 原則として満期日前の解約はできません。

お預け入れは50万円から



秋田支店

〒010-0001 秋田市中通 2-4-19
 TEL:018-833-8531

※詳しくは、店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

